

2018 年度「開発途上国の環境と開発:事例研究」(180G3953)日程(結果) 2018-09-24

大韓航空新潟・仁川間の混雑のため、全体の日程を 1 週間早めて、新潟発を 8 月 30 日(木)とし、帰着日を 2 日遅らせて 20 日(木)とした。

○ 2017 年 2 月 11 日から 6 月 17 日にかけてベトナムの市外局番が全国的に変更になった。古い情報源にある電話番号には注意。

日	経路・活動	交通手段 <sup>1</sup>	宿 <sup>2</sup>
1 8 月 30(木)	<p>11:05 新潟空港集合</p> <p>新潟 13:05 KE764 15:20 仁川 18:20 KE683 21:40 ホーチミン</p> <p>空港で両替、SIM カード購入。 宿から手配してもらった 16 人乗りワゴン車(45 ドル)で宿へ。</p>	<p>大韓航空 新潟・仁川・ホーチミン/ダナン・仁川・新潟 62,840 円 6 月 22 日購入</p>	<p>Blue River Hotel, 283/2C Pham Ngu Lao Street, Dist 1, Ho Chi Minh blriverhotel@gmail.com blueriver1126@yahoo.com <a href="https://blriverhotel.com/">https://blriverhotel.com/</a></p>  <p>Superior twin: 1 泊 1 室 626,000 ドン (約 27 ドル)、Standard single: 450,000 ドン(約 20 ドル)(朝食・税込み、エアコン付き、ネット無料) エレベーター無し。7 月 20 日直接予約。ドル払い可。</p>

<sup>1</sup> なるべく公共交通機関を使って、一般の人の生活に触れる。但し、スリ等に注意。

<sup>2</sup> いずれもお湯の出るバスルーム(熱帯地方の一般的な宿にバスタブは無い。)付きで 2 人室の 1 室料金。但し、2 人室は 2 ベッドではなくダブルベッドのことがある。バンコクを除き、家族経営の小さな宿なので、従業員、宿泊者、非宿泊者に目が行き届くため、犯罪リスクが小さく、また、対応も柔軟。但し、バンコクを除き、エレベーターは無い。

2	31(金)	<p><b>安全対策：通りの渡り方、スリ・ひったくり対策 市民生活を知る：ベンタン市場</b></p> <p>南北に分かれていた時代を知る：ベトコンの秘密会議室のあったそばや Pho Binh<sup>3</sup>で昼食、政府の腐敗に抗議して僧侶が焼身自殺をしたサロイ寺(Chua Xa Loi)<sup>4</sup>、旧大統領官邸(統一会堂 Unification Palace)</p>   <p>18:00 Cyclo Resto<sup>5</sup>で夕食(伝統的ベトナム家庭料理を基にした日替わりの家庭料理のセットメニュー1種のみ。16万ドン(約700円)。飲み物別。) 7月30日、メールで直接予約。</p>	徒歩、タクシー	
3	9月1(土)	<p><b>ホーチミン 9:00 路線バス(公称6時間) 17:00 プノンペン</b></p>  <div data-bbox="615 720 1320 811" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>カンボジアでは、米ドルがそのまま通用する。1ドル未満のおつりはカンボジア通貨リエルで来る。</p> </div> <p>国境でSIMカードの立ち売りからカンボジアのSIMカードを購入。</p>	<p>路線バス Long Phuong bus<sup>6</sup></p>	<p><b>Europe Guesthouse</b> トンレサップ川まで徒歩数分。経営者は難民としてパリで育つ。 51, rue 136 (Oknha Inn), 12204 Phnom Penh 電話+855 23 691 8883 携帯+855 92 763 078 E-mail: europeguesthouse@gmail.com <a href="http://europeguesthousepp.com/">http://europeguesthousepp.com/</a></p> 

<sup>3</sup> 2017年から、2階の元会議室の見学には1人1万ドンが必要になった。

<sup>4</sup> <http://chuaxaloi.vn/> (ベトナム語)

<sup>5</sup> <http://www.cycloresto.com.vn>

<sup>6</sup> 初めてのバス会社だったが、調べると、ホーチミンで信頼できるとされるタクシー2社のうち Mylinh が設立した会社と分かった。

4	2(日)	<p><b>カンボジアについて知る：</b> トンレサップ河畔、中田厚仁さん<sup>8</sup>慰靈碑(ウナラオム寺(Wat Ounalom)境内)、<b>国立博物館<sup>9</sup></b>、王宮(服装規程あり:膝が隠れていること、袖があって肩(腕の最上部を含む。)が出ていないこと。)</p> <p><b>市民生活を知る：</b> 市場(Phsar Thmei), Sorya Shopping Center, イオンモール<sup>10</sup></p> 	<p>徒歩、トゥクトゥク</p>  <p>(王宮の服装制限)</p>	 <p>街中の典型的な町屋風の建物のため、通りに面した部屋と裏側の部屋にのみ窓がある。</p> <p>朝食無し。エアコン付き、窓付きツイン 22 ドル、窓無し 18 ドルなど<sup>7</sup>。町屋のような構造のため、窓無しの部屋が多い。エレベーター無し。直接予約済。</p>
---	------	--	---	--

<sup>8</sup> 1993年4月8日、国連ボランティア(UNV)としてカンボジア総選挙の選挙監視員として活動中に銃撃され、25歳で殉職。大阪大学法学部出身。碑には、「世界市民ここに眠る」とある。

<sup>9</sup> 2016年は、雷雨等のため時間不足で、国立博物館には行けなかった。他方、新潟大学全員に、この日の昼食のフォーが原因と思われる食中毒が発生。

<sup>10</sup> 2017年、イオンモールは当初予定していなかったが、時間に余裕だったので、さびれたソリヤショッピングセンターとの対比のために訪れた。2018年5月30日にはAEON MALL Sen Sok Cityも開業した。

<sup>7</sup> Standard double or twin 2 Beds Deluxe A/C with windows at \$22, Standard single A/C with windows at \$20, Standard double twin 2 beds A/C without windows at \$18, Standard single(single Bed for 1 only)A/C without windows at \$15。窓付き、窓無しの部屋の配分は当日の予約状況による(全員の希望をかなえられない場合、経営者は、長期滞在客には窓付き、短期滞在客には窓無しを配分。)。

5	3(月) 9:00-12:00 大虐殺等を行ったポルポト派幹部の裁判を行っているカンボジア特別法廷訪問 <sup>11</sup> <a href="http://www.eccc.gov.kh/en">http://www.eccc.gov.kh/en</a> (服装規程あり: ピーチウェア風のもの、半ズボン、サンダル、政治的意味合いのある文字衣類等は不可。)	ワゴン車 <sup>14</sup>	宿で朝食はとれないため、朝食は、2軒隣の麺の人気店で食べるか、コンビニで買うか等。
---	--	--------------------	---



高田晴行警視<sup>12</sup>の慰靈碑(タン・コーサーン・カーン・トウボーン寺(南  
ពាគនតាមសារបុរាណ នាន់តាមសារបុរាណ 南タン・コーサーン寺)境内)に立寄り



午後：虐殺現場(Choeung Ek キリングフィールド) (片道 15 キロ、約 45 分) 入場料 8 ドル(自動音声案内機付き)<sup>13</sup>

<http://www.cekillingfield.org/index.php/en/>

<http://www.killingfieldsmuseum.com/s21-victims.html>



<sup>11</sup> 課長も担当者も忘れて不在であったが、同じ課の別の職員が対応してくれた。但し、ブリーフィングは無し。2014年と2016年に説明して下さったのは Mr. Pheaktra Neth, ECCC Press Officer <http://www.eccc.gov.kh/en/persons/mr-neth-pheaktra> 2013年は、前田優子広報官による説明 30 分、ビデオ 10 分、廷内見学 15 分に加えて、藤原広人共同検査判事部分析ユニット長(Office of the Co-Investigating Judges)による具体的な課題についての説明も頂けた。2016年は、公判が開かれていたため、カメラ等の持ち込みができなかったが、初めて公判を傍聴できた。これまでには、説明と法廷見学を合わせて所要 1 時間半から 2 時間であったが、2017年度は、担当部署からの追加の説明の申し出があったため、所要 3 時間になった。しかし、空港を過ぎたあたりから深刻な渋滞となり、45 分程度遅刻した。もっとも、裁判所職員も同じ渋滞に巻き込まれ、到着が大幅に遅れたとのことであった。2017年の担当: Hayat Abu-Saleh (Ms.), Public Information Officer/Spokesperson, United Nations Assistance to the Khmer Rouge Trials (UNAKRT), Extraordinary Chambers in the Courts of Cambodia (ECCC);

<sup>12</sup> カンボジアPKOに「文民警察官」として派遣されていた岡山県警警察官。1993年5月4日、ポルポト派と見られるグループの襲撃を受け、33歳で殉職。

<sup>13</sup> [http://tokuhain.arukikata.co.jp/phnom\\_penh/2012/10/post\\_7.html](http://tokuhain.arukikata.co.jp/phnom_penh/2012/10/post_7.html)

<sup>14</sup> <http://www.khj-group.com/> [http://www.khj-group.com/services\\_detail.php?id=18](http://www.khj-group.com/services_detail.php?id=18) 2017年は外国語のできないカンボジア人運転手 66 ドル+チップを出した。2018年は同じ運転手・車で、7:30 から 18 時まで、77 ドル。日本の口座への払い込みのため、 $77 \times 113.4 = 8,731$  円。

6 4(火)	<p>午前：<sup>15</sup></p> <p>拷問と虐殺の行われていたトゥール・スレン旧政治犯収容所(Tuol Sleng Museum: Security Prison 21: S-21) 入場料 8 ドル(音声案内機付き)  <a href="http://www.tuolslenggenocidemuseum.com/">http://www.tuolslenggenocidemuseum.com/</a>  <a href="http://www.killingfieldsmuseum.com/s21-victims.html">http://www.killingfieldsmuseum.com/s21-victims.html</a></p>  <p>14:30-16:00 JICA カンボジア事務所: 業務説明会参加<sup>16</sup></p> 	トウクトウク	
-----------	--	--------	--

<sup>15</sup> 2017 年度、当初は JVC 「農業・農村開発に関する資料・情報センター」の訪問も予定していたが、移転準備で閉鎖中のためとりやめ。

<sup>16</sup> JICA カンボジア事務所は、訪問者が非常に多いため、各グループへの個別対応はせず、火曜と木曜の 14:30-16:00 に業務説明等を行う。2013 年は、加えて、16:00-16:30 に、トゥールスレン虐殺博物館で沖縄県が実施していた地域提案型草の根技術協力のフェーズ 1「沖縄・カンボジア「平和博物館」協力」(2009 年 10 月 1 日から 2012 年 3 月 21 日) のビデオを見せて頂けた。説明は毎回他グループと合同で行われ、2017 年は、琉球大学及び日本赤十字看護大学と合同であった。

7 5(水)	<p><b>プノンペン 8:45 バス(314 km、公称 6.5 時間、15 ドル) 14:30<sup>17</sup>シリムアップ</b></p> <p>宿のトウクトゥクによる出迎えあり(乗るバスの情報を事前に宿に伝えておく必要がある。)。</p>	<p>路線バス Mekong Express (トイレ、wifi、40 席、12 ドル) (2017 年は Mekong Express) 12 ドル</p>	<p><b>Bou Savy Guesthouse</b> #261 Group 17 Khum Svay Dangkum, Siem Reap 電話+855 12 898 627 携帯+855 97 4842919 Services @bousavyguesthouse.com; savy7777@hotmail.com <a href="http://www.bousavyguesthouse.com/">http://www.bousavyguesthouse.com/</a></p>  <p>エアコン付き、バスルーム付き、朝食込み。早期割引(2割)で、ツイン 20 ドル x4 泊=80 ドル、シングル 16 ドル x4 泊=64 ドル(直接予約)。エレベーター無し。2014 年</p>
-----------	---	---	--

<sup>17</sup> バスは定刻よりもかなり早く到着した。

8	6(木)	<p>8:00 宿を出発、遺跡地域 3 日券を購入。3 日券(不連続可) 62 米ドル(カード払い可)<sup>18</sup></p> <p>9:00 -9:45 上智大学アジア人材養成研究センター<sup>19</sup></p> <p>10:00-1030 アンコールワット西参道修復工事見学(三輪所長代理の御説明) どうしたら現地の人のためになるのかを考えさせられる 日本人が修復してしまうのではなく、自ら修復できるカンボジア人材を育てる。<sup>20</sup></p>  <p>午後: アンコールワット、タ・プロム、バプオン、バヨン見学<sup>21</sup> アンコールワット等は聖地なので服装規定あり。<u>肩、膝が出ていないこと。</u><u>急な階段の上り下りできる履物も重要。</u> (藤田さんはロイヤル・アンコール病院で、診療と 1 泊 2 日の点滴で 1,100 ドル余り)</p>	 <p>宿のトウクトゥク<sup>22</sup></p> <p>アンコールワット服装注意看板</p> 	プール新設。
---	------	---	--	--------

<sup>18</sup> 40 ドルだったものが 2017 年 2 月に大幅に上がってしまった。

<sup>19</sup> <http://dept.sophia.ac.jp/is/angkor/>

<sup>20</sup> 「アンコール・ワット遺跡保存修復は、カンボジア人の手でなされるべき」との信念に基づき、同遺跡を守るカンボジア人専門家の人才培养に尽力したこと」などが評価されて、所長の石澤良昭教授が 2017 年に「ラモン・マグサイサイ賞」を授与された。

([http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/news/2017/7/globalnews\\_2395/0727press](http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/news/2017/7/globalnews_2395/0727press))毎回説明下さるのは三輪悟現地所長。

<sup>21</sup> 2013 年、14 年とも、夕方にバコン村 Little Angeles 孤児院(内野中学校のビデオレター交換関連訪問)を検討していたが、遅くなつたため断念。

<sup>22</sup> 2016 年度は、新潟国際情報大学と合同実施で、人数が多くなつたので、宿のトウクトゥクではなく旅行会社手配のワゴン車になつた。以下同じ。

9	7(金)	<p>シエムリアップ 08:00<sup>23</sup> 車(60km、1.5 時間) 9:30 Kampong Kdei      11:30 頃まで JVC(日本国際ボランティアセンター)事務所での説明      12-14 時 市場見学、地元大衆食堂での昼食(1人 3 ドル程度)      14-16 時 JVC 研修参加者の家庭訪問、環境教育支援をしている小学校訪問、      JVC 試験農場<sup>24 25</sup></p> 	ワゴン車 <sup>26</sup>	
---	------	---	--------------------	--

<sup>23</sup> 7:00 出発予定であったものを 30 分繰り下げる。

<sup>24</sup> 2016 年は、学校が休みのため、環境教育プロジェクトの訪問は取りやめ。雨の多かった 2014 年は、森林内に水がたまっている箇所があった(マリンシューズが役立った。)。2017 年は、水の溜まっている森林に入ることを断念。日本人のいなくなった 2017 年の担当はピーさん(英語)。

<sup>25</sup> 2016 年は、しかし、体調不良の新潟大学の学生たちは Royal Angkor International Hospital に行き、検査と診断の後、1 泊して点滴を受け、1 人 11 万円ほど取られる。但し、シエムリアップで唯一この病院の請求書は直接旅行保険会社に行くため、本人負担は無し。他の医療機関の場合、一旦自分で支払い、後に旅行会社に請求することになる。http://royalangkorhospital.com/



<sup>26</sup> 宿に依頼して手配。120 ドル。

10	8(土)	<p>一ノ瀬泰造<sup>27</sup>の墓、地雷博物館(直前に起こった爆発事故のため閉館中で、外から眺める。)、バンテアイ・スレイ遺跡、バコン遺跡、Little Angeles 孤児院</p>      <p style="text-align: center;">ディナーショー (ダンスは 19 時開始。宿を通じて予約。)<sup>28</sup></p>	宿のトウクトウク	
----	------	--	----------	--

<sup>27</sup> インドシナ戦争取材中の 1973 年に消息を絶った写真家。1982 年になって、探していた両親が、1973 年 11 月にこの場所でポルポト派に殺害されていたことを突き止め、遺骨を発掘。

<sup>28</sup> <http://www.amazon-angkor.com/> 2016 年は、共同実施の国際情報大学一行の帰国便の出発時間が早いため、到着日に行った。

11	9(日)	<p>シエムリアップ 8:00 バス(153km、2.5-4 時間)<sup>29</sup> ポイペト Poipet      カンボジア出国手続き後、徒歩数百メートルでタイの入国手続き。タイの通話 100 分付き SIM カードはアマゾンで 2 枚事前購入済み 080-667-8351; 084-341-4684。<sup>30</sup></p>  <p>国境タイ側 Rong Kluea Market 発 13:00 路線バス no. 9916<sup>31</sup> 約 250 キロ。公称 4 時間 45 分 18:00 バンコク市内 タクシー 18:30 宿</p> <p>19:00 本学の UMAP 夏季プログラムに来た Mae Fah Luang University 卒業生の Seinn Seinn Min 及び Sai Seng Sai と夕食。</p> 	<p>またしてもバンコク直行路線バスに間に合わなかつたので、カジノツアーバスを利用。300 パーツと法外な料金や 200 パーツと法外な荷物料金を要求されたが、公営バスと同じく荷物料金無しの 200 パーツにさせる。</p> <p>The Transport Co.,Ltd of Thailand/ Nattakan (Mochit 2 着、28 ドル(バンコクからは 750 パーツ。)公称 7 時間。実際 8-11 時間) 8:00, 9:00(多客期のみ)<sup>32</sup></p>	<p><b>At Mind Executive Suites</b>      8 Sukhumvit Soi 85      Bangchak, Prakanon      Bangkok 10260      電話 +66(2)311 4444      Fax: +66(2)332 9838      info@atmindsukhumvit.com  <a href="http://www.atmindsukhumvit.com/">http://www.atmindsukhumvit.com/</a>      屋上にごく小さなプールあり。      政治集会等のあり得る市中心部から離れたところ。<sup>33</sup>      朝食無し 1 室 1075.27 パーツ(3,643 円)、朝食付き 4 室の 1 室あたり 1,220 パーツ(4,133 円)。7 月 24 日、Sawadee.com から予約。キャンセル等不可。</p>
----	------	---	---	---

<sup>29</sup> 2014 年は、宿にピックアップに来たワゴン車がそのまま国境まで行くことになった。しかし、途中で故障し、代替車が来るまで 1 時間待つことになった。

<sup>30</sup> タイでは米ドルが通用しないので両替。2016 年は、タイの ID が無いと買えなくなったとして、タイの SIM カードを購入できず。カンボジアの SIM で海外ローミング。2017 年は、タイ入国の混雑により時間に余裕が無かつたため、SIM カード購入に加えタイ通貨購入も断念。前年の残りでの不足分をバンコクで翌朝購入。今回は、事前アマゾンでタイよりも安くかつ身分証明書無しでタイの SIM 活動を購入(データ 4 日間、通話 100 分で現地 299 パーツ(1,000 円余り)が 550 円。)。

<sup>31</sup> 時刻: <http://www.airaran.co.th/bus-schedule/?lang=en> 国境を挟んでカンボジア側のバスとタイ側のワゴン車を一体にした安い切符を旅行会社が売っているが、タイ側の運転が荒っぽい(ネット上にも多くの書き込みあり。)ので利用しない。また、直通バスもあるが、高く、かつ、行き先が我々の宿には行きにくいバンコク北部の Mo Chit バスターミナルなので利用しない。2011 年、14 年にこのバスに乗った時には 18 時頃エカマイに到着。次のところにはエカマイ着 17:20 とあった: <http://www.rottourthai.com/archive/index.php/t-18414.html> このバスは、オンヌット駅の脇を通り、そこで降りた人たちがいた。我々もそこで降ろしてもらえばよかった。2016 年は、タイの入国管理事務所がカジノ帰りの人たちで著しく混雑していたため、13 時のエカマイ行きに乗れず、14:15 のモチット(北部バスターミナル)行きになった。モチット・バスターミナル タクシー サバンクワイ スカイトレイン オンヌット 徒歩 ホテル。2017 年も入国管理事務所が混雑していたが、バスの出発場所がわかれれば乗れた。しかし、これまでの乗車券売り場は閉まっており、その前の乗車場所にバスは現れず。代替措置として、カジノ客を主たる対象に運ぶツアーバス(200 パーツ)を利用。「バンナー」とされた降車場所がバンナー駅から遠かつたため、タクシー 3 台でホテルへ。

<sup>32</sup> 乗車体験: <http://tabilover.com/2015/10/post-574/>

<sup>33</sup> 2017 年、当面の政治的混乱が懸念される予定として、8 月 25 日のインラック元首相(赤シャツグループ=新興勢力グループ)の在任中の職務怠慢裁判の判決。結果は有罪。2018 年も、選挙の遅れに不満を募らせた集団によるデモ等と軍等との衝突のあり得る市中心部は避ける。

12	10(月)	<p>9:00 発 タクシー直行 20 キロ、30 分、1 台 160-170 バーツ + 高速料金 50 バーツ</p> <p>10:30 国連環境計画アジア・太平洋地域事務所訪問(Haojun Chen さんをはじめとする 3 人からブリーフィングを受ける。)<sup>34</sup></p>  <p>11:30 国連ビル内のカフェテリアで昼食<sup>35</sup></p> 	タクシー、スカイトレイン	<p><b>車中泊</b></p> <p>23 特急寝台列車 エアコン付き 2 等寝台(10 号車 13 番から 20 番) ANS40 型車両、2016 年 11 月導入の中国製新型車両。タイで初めての垂れ流しでない航空機型トイレ等。食堂車(4-23 時)連結<sup>36</sup> 7 月 25 日、タイ国鉄ウェブサイトから購入済。ウェブ手数料 30 バーツ込上段 911、下段 1,011 バーツ x 約 3.4 円<sup>37</sup>) (冷房が猛烈に効いていることが多いので、一般に、冷房対策として防寒対策の衣類が必要とされる。)</p>
----	-------	---	--------------	---

<sup>34</sup> Ms. Young Ran Hur の予定だったが、出張のため交代(8 月 7 日)。2017 年度は、民間で働いたもときさんの経験から、民間国内企業、民間国際企業、国際機関で働くことの違いのお話も。また、昼食には他に 3 人の日本人国連職員が加わって下さった。2016 年は、イスラム教関係の休日で訪問できず。しかし、体調不良の教員が病院に行つたため、学生も病院に同行。<https://www.bumrungrad.com/japanese> 2013 年には発熱した学生を連れて行き、それ以前にも教員が行ったことがあったが、この時初めて日本人医師だった：<https://www.bumrungrad.com/doctors/Kae-Hyakutake> <http://www.newsclip.be/article/2012/10/12/15508.html>

<sup>35</sup> 部外者は職員の同行無しにビル内を移動できなくなつたため、国連ビル内の昼食は、同行してくれる職員のいる場合に限る。

<sup>36</sup> <http://www.seat61.com/Thailand.htm> の情報。また、<http://www.bangkokpost.com/learning/advanced/1036446/modern-trains-bangkok-chiang-mai-next-month>。タイ国鉄のウェブ直接販売は、これまでに 2 回停止され、2017 年 2 月から再開。1 人につき手数料 30 バーツが必要。再び停止されると、旅行社から購入することとなり、切符 1 枚毎に旅行社手数料 150 バーツ(<http://www.thailandtrainticket.com/>)+配達料 100 バーツ+カード手数料 3.5%が加算される。

<sup>37</sup> 2017 年の上段 761 バーツ x 3.3912=2,580 円、下段 851 バーツ x 3.3912=2,885 円より 150 バーツ値上がりした。

		<p>午後：王宮は、中国人の大団体が多数のバスでやってきたため、競合を避けて取りやめ、代わりにワット・ポーを訪問。<sup>38</sup>          その後チャオプラヤ川の定期船・Saphan Taksin スカイトレイン Siam On-nut。          そのフードコートで夕食後、宿で荷物を取った後、オンヌット スカイトレイン 9分、33 パーツ Asok 地下鉄 11 分、28 パーツ 中央駅          バンコク中央駅でシャワー(お湯は出ない。石鹼、タオル等持参)<sup>39</sup>          バンコク 20:30 - 23 特急新型寝台列車(エアコン付き 2 等寝台) (575 キロ) <sup>40</sup></p>		(タイ王宮の服装の注意看板)
13	11(火)	<p>23 特急列車 6:35 ウポンラチャタニ</p> 		<b>Leena Guesthouse<sup>41</sup></b> Choakeem Road Khaisonephomvihane District Savannakhet Province Phone: +856 41 212404 20 9927 4994; 20 5564 0697 leenaguesthouse@hotmail.com Runkeem@yahoo.com <a href="http://leenaguesthouse.blogspot.jp/">http://leenaguesthouse.blogspot.jp/</a>
		<p>ウポンラチャタニ駅 ソンテオ(貸し切りで 30 分) バスターミナル</p>		

<sup>38</sup> 2017 年、10 月に前国王の葬儀がそこで行われるため、見学できない可能性があると見ていたが、行ってみると、弔問客で長蛇の列のため見学を断念。王宮近くの桟橋にも近づけなかつたが、漸くその下流の桟橋にたどり着き、ワット・アルンを見学の後、チャオプラヤ川の定期船とスカイトレインを乗り継いでオンヌットに戻り夕食。その後、宿に預けておいた荷物を取り、バンコク中央駅へ。2017 年は、また、腹具合の回復しない学生 1 名は、午後から Bumrungrad 病院に行き、夕食後にホテルで落ち合う。

<sup>39</sup> 2016 年は時間不足のため浴びることができなかった。2017 年はシャワーが改修されていたが、既に 1 基が、壊れて使えない状態になっていた。

<sup>40</sup> 2016 年まで使用した 67 急行列車は、2016 年よりも出発が 1 時間遅くなり、到着は 25 分遅くなった。特急列車はこれまで無かったもの。67 急行列車は、2013 年は、出発時刻の 20:30 になっても列車は入線せず、漸く 20:50 に入線。しかし、発車は漸く 21:50。

<sup>41</sup> 2013 年までの宿(Sala Savanh。無線 LAN 無料。計 5 室。元タイ領事館。広いが古い。)は、収容力不足のため、2014 年から収容力の十分なこちらに変更。

	<p>Ubon Ratchathani 7:30 – 167 km 、 3 時間– 10:35 Mukdahan (昼食)<sup>42</sup></p> <p>ムクダハン 12:30–バス(第二メコン河大橋)–13:30 ワナケート(Savannakhet)<sup>43</sup> トウクトゥク<sup>44</sup> 宿</p> <p>SIM カードを購入。タイバーツが残っていたため銀行での両替は取りやめ。</p>	<p>路線バス No.235</p> <p>路線バス 7:30 から 17:30 まで 1 時間 毎に 運行。その後 19:00 に 1 便。</p>	 <p>エアコン、お湯のシャワー、テレビ付。朝食別 1 室 10 万 kip(約 1,400 円。ツイン、シングル同料金)。メールで直接予約済。</p>
--	--	---	---

<sup>42</sup> ウボンラチャタニからムクダハンに行くバス等の路線番号は、255(ムクダハン止まり)、256(ムクダハン経由ナコン・パノム行き)、241(同サコンナコン)、235(同ウドンタニ)。バスによって料金と所要時間(途中停車個所)が多少異なる。候補(no. 235): ウボンラチャタニ発 7:30 10:30 ムクダハン(トイレ付)、8:30 11:30(トイレ付)。他に: 8:00 10:30(ミニバス No.256)、8:30 11:00(ワゴン車 no.255)、9:00 11:30(ワゴン車 no.256)など。www.sahamit.net

2017 年は、Ubon Ratchathani 7:30 – 167 km – 10:35Mukdahan。ウボンラチャタニ–バスセンターで朝食の予定であったが、バスが直ちに出るとのことだったため、直ちに乗車し、ムクダハンのバスターミナル脇の食堂で朝食兼昼食。2013 年は、9:30 のバスを予定していたが、列車の大幅な遅れのため、次の次のバスとなる。Ubon Ratchathani (バスの待ち時間に昼食) 13:30 167 km 15:35Mukdahan このバスは、トイレ付きで、2 時間余りで到着。ムクダハンのメコン河畔への往復は断念。ムクダハン・バスターミナルに両替できるところは無く、手数料を約 500 円も取る ATM が 1 台だけあった。2016 年は、ウボンラチャタニ発は当初予定の 9:30 発の 1 本前になったが、ムクダハン到着は 11:35 だった。

<sup>43</sup> 2013 年は、ラオス側入国際、入国カード記入のために時間のかかった我々を置いてバス(タイのバスとラオスのバスがあるうち、我々の便はラオスのバス)は行ってしまった。入国管理事務所職員の手助けにより、バンで宿に向かった。バンは 400 バーツだったが、宿がわからず、余計に走った運転手は少し余計に欲しいと言い、500 バーツを払った。2016 年は、ムクダハンの町まで行かなかつたため、ムクダハン発 12:30 のバスに乗れてしまった。

<sup>44</sup> バスターミナルにいるトウクトゥクは結託しているため、ぼられないようにするのほとんど困難。

14	12(水)	<p>9:00-11:30 青年海外協力隊員を訪問: サワナケート教員養成校(Teachers Training College)小学校教育・松井峻隊員及び理科教育・田口隊員<sup>45</sup>  Savannakhet Teacher Training College  9W road, Oudomvilay, Ban Kaison  <a href="https://www.facebook.com/savanttc">https://www.facebook.com/savanttc</a>  <a href="http://183.182.99.92/">http://183.182.99.92/</a></p>  <p>14日(金)のフ工行きバス乗車券購入</p> <p>14:00-16:00 JVC事務所でプロジェクト等の説明を受ける。</p>  <p>18:00- メコン河畔の Lao Derm Savan (+856 41 252 142)で JVC ラオス代表御夫妻、青年海外協力隊員(松井隊員、田口隊員、森口隊員)と夕食。<sup>46</sup></p> 	<p>隊員のところへは宿の人 の車。他はトゥクトゥク</p>	
----	-------	--	------------------------------------	--

<sup>45</sup> 協力隊員訪問、JVC事務所での説明等の時刻は、協力隊員の都合や活動地により毎年異なる。2013年は、青年海外協力隊員(数学教育)を Oudomvilay Secondary School に訪問。2014年は、15:00-16:30頃に青年海外協力隊員(陸上競技)を県陸上競技場に訪問(約30分間説明、準備の後の16時からの練習を見学。同じ敷地内のバレーボールも見学させて頂けた。)2016年は、9:30-11:30にセノ(SENO)の町にあるウートンポン郡病院に青年海外協力隊員(助産師)を訪問。2017年は、サワナケート県病院に看護師隊員を訪ねたが、非常に大きな病院のため、協力隊員のいるところに到達するのに時間がかかった。

<sup>46</sup> 2018年8月7日現在、メコン川の増水のため営業休止中。再開されない場合の代替会場候補 : Lao View Restaurant (20 55 760 000)、 ຕ້ານອາຫາວຸນ ເດືອນ The View (電話不明)、 Sabaidee Lao Food (41 253 336)、 Chef House Cafe & Restaurant (20 22 747 678)など。2017年は、雷雨のため JVC事務所から移動できず、レストラン(夕食を18時開始予定)への出発を遅らせた。

15	13(木)	<p>10:00<sup>47</sup> 村に行くツアーは中止されていることが判明。代わりに田口隊員が Tat Ing Hang Stupa、県病院の森口愛子隊員等、数か所を案内して下さった。<sup>48</sup></p>   <p>(メコン河畔のバーベキューの夕食)</p>	トウクトウク	
----	-------	--	--------	--

<sup>47</sup> 2013年は、宿の人たちの寝坊により、出発が1時間遅れた。

<sup>48</sup> 2013年は、森林保全部分を訪問の予定であったが、途中の川の増水のため、四輪駆動車でも渉ることができなかつたので、別の村で政府が海外の企業に森林をゴム園にしている問題、伝統的な焼き畑等を見学。2018年はJVC同行無しのため、自分たちで訪問することを検討したが、警察が非常に神経質になっているため断念。

16	14(金)	<p>サワナケート 8:00 バス (76 キロ、2 時間)<sup>49</sup> Dansavanah で降車 (徒歩 5 分) Lao Bao でラオス出国手続きとベトナム入国手続き<sup>50</sup> バス(80 キロ、2 時間)<sup>51</sup> Dong Ha(トイレ休憩) バス(72 キロ、1 時間半) – 17:40<sup>52</sup> フ工南部バスターミナル<sup>53</sup> ホテル</p>   <p>夕食は安くコース料理が食べられる Hanh 食堂(地元客多数に外国人も混じる。)<sup>54</sup></p> 	<p>路線バス。11 万キップ。所要時間が従来より伸びた。</p>	<p><b>Amigo Hotel<sup>55</sup></b> 66/3 D Le Loi, Hué, Viet Nam Phone: +84 234 3838 006 Fax: +84 234 3838 005 amigohotelvn@gmail.com <a href="http://amigohotelhue.com/">http://amigohotelhue.com/</a></p>  <p>エアコン、朝食付き。ツイン 1 室 40 万ドン程度(約 20 ドル)、シングル 35 万ドン(約 18 ドル)。直接予約済み。(担当 Trang さん) 経営者が変わり、スタッフも全く替わっていた。(写真は昨年)</p>
----	-------	--	-----------------------------------	---

<sup>49</sup> 国境手前で乗り込む両替商からラオス通貨でベトナム通貨を購入するとともに、ベトナムの SIM カードを購入。ホーチミンの店舗と異なり、パスポート等は不要。

<sup>50</sup> バスは、ラオス側の Dansavanah で乗客を降ろした後、先にベトナム側の Lao Bao のガソリンスタンド付近に行って待っている。2017 年は、税関検査に時間がかかったバスのほうが後から来た。2014 年まで、ラオスの出国に賄賂がまかり通っていたが、我々は拒否。2016 年、ベトナム側のブースにラオス出国とベトナム入国の窓口が並び、前回までののようなラオス出国の賄賂と混乱がなかった。出国から 30 日以内に再度ベトナムに入国する際にはビザが必要になったため、ここの入国時にビザ(駐日大使館で 6,500 円で取得)を使用。

<sup>51</sup> 2014 年は、途中でエアコンが故障し、窓の開かないバスはどうなることかと思ったが、運転手と助手が修理することができた。

<sup>52</sup> 2016 年は、それ以前に比べて、サワナケート出発が 1 時間早まった上、ラオス内の道路の改良(舗装の上乗せ)が進み、途中での休憩が無くなり、更にドンハ・フ工間の道路改修がほぼ終了したため、セタムアク出発が 1 時間 45 分早まり、フ工到着が従来よりも 3 時間早まった。**トイレ休憩が無くなってしまったので、ラオスの出入国管理事務所の横にある建物のトイレに立ち寄ることが必須となった。**しかし、2017 年はドンハで 5 分間のトイレ休憩があった。今年はベトナムのバスで、休憩所やドライブインで休憩した。運転手は禁煙の車内で喫煙。

<sup>53</sup> 2014 年は、宿に電話して 7 人乗りタクシーを手配してもらった。しかし、タクシー台数不足のため同じ車が往復した。2013 年は、フエのバスターミナルからのタクシーは、メーターを使えば約 5 万ドンのところ、他にタクシーがなく、荷物も多いため、足元を見られて 1 台 15 万ドン(2 台)を取られた。2016 年は、予約客のあったビナサンタクシーが同社の別のタクシーを呼んでくれた。信頼できる会社であり、何も言わなくてもメーターで走ってくれた。2017 年は宿の人(アンさん)が迎えに来て、かつ、宿の負担でタクシー 2 台を手配してくれた。

<sup>54</sup> [https://www.tripadvisor.jp/Restaurant\\_Review-g293926-d3809346-Reviews-Hanh\\_Restaurant-Hue\\_Thua\\_Thien\\_Hue\\_Province.html](https://www.tripadvisor.jp/Restaurant_Review-g293926-d3809346-Reviews-Hanh_Restaurant-Hue_Thua_Thien_Hue_Province.html)

<sup>55</sup> 2016 年は、宿に直接連絡がつかないため Hotels.com から 1 室 1 泊 1,563 円+税 243 円=1,806 円で予約していた Phuong Hoang Hotel が、行ってみると改装工事で休業中だった。オーナーが同じという Amigo Hotel に変更。朝食付きツイン 25 ドル、シングル 20 ドル。<http://amigohotelhue.com/> amigohotelvn@gmail.com 2017 年も Phuong Hoang Hotel は連絡がつかないため Amigo Hotel にした。室料は 1 室 1 泊 2 ドル割り引いてくれた。

17	15(土)	歴史と人々の生活を見る(市場、修復の進む王宮等)  	徒歩	
18	16(日)	8:30 南北分断時代を見る: La Vang Church、Quang Tri の城塞都市跡、Mine Action Visitor Center <sup>56</sup> 、Vinh Moc の地下トンネル、旧南北ベトナム国境(Ben Hai 川)見学   	ワゴン車 <sup>57</sup> 170万ドン( 約 75 ドル)	 (フエの王宮の服装の注意表示)

<sup>56</sup> <http://www.landmines.org.vn>。土日は休みだが、2016年、2017年ともに、運転手の事前依頼により、ドアを開けておいてくれた。**入館料の設定は無いが、寄付箱があり、「寄付して欲しい。」とある。**

<sup>57</sup> 2013年と2014年は、宿手配の車が高かったため、Annam Tour (Mr. Van Ngoc Vu。Mobile: 0905 140 600 www.annamtour.com Email: info@annamtour.com or annamtour@gmail.com。159B Quoc Lo 9 street, Dong Ha city, Quang Tri)に依頼。2014年は、大学で観光学を学んで卒業したばかりというガイド(25ドル)をつけたが、彼は知識や案内方法に関し不十分であった(本学の引率教員のほうが知識あり。)。また、ダナン空港への車の運転が荒っぽかった。2016年は宿に依頼。この運転手は知識もあり、かつ安かった。2017年度も宿を通じて手配。但し、前日の事故のため、経験の浅い運転手となつた。

(案 1)

19	17(月) (敬老 の日)	Thiên Mụ 寺(政府の腐敗に抗議して焼身自殺した僧のいた寺)、「日本橋」(Thanh Toan Bridge)、Minh Mang 王の陵墓、Thuan An 海岸(ポートビープルの出て行った海辺、米国で亡くなったポートビープルの墓地等)	  	ワゴン車借り切り 150万ドン(約 66 ドル)	
----	---------------------	--	--	-----------------------------	--

最後の夕食はこれまで通り、邸宅での宮廷料理の Y Thao Garden<sup>58</sup>



<sup>58</sup> 3 Thach Han, Hue 21:30まで 024-3-523-018 ythaogarden@gmail.com <https://www.vietnamonline.com/restaurant/hue/y-thao-garden.html>  
<http://4travel.jp/travelogue/10880092>。17日以降の訪問先によっては、このレストランに行く日を変更する。

20	18(火)	<p>宿 タクシー15分 フエ 9:31 SE19 列車 12:20 ダナン (ダナン止まり)</p>  <p>宿の近くで昼食。</p> <p>午後：人々の生活を見る(河畔、市場、街並等)</p>  <p>夕食は宿の近くのバーベキュー</p> 	<p>列車 エアコン付き 1等座席)<sup>59</sup></p> <p><b>Dai A Hotel</b> 朝食付き ツイン1室 26ドル、シングル窓無し 23ドル。窓付き 30ドル。 直接予約済み。 Phone: +84-236-382-7532, 9474 Fax: 382-5760 51 Yen Bai Street, Hai Chau District daiahotel@gmail.com <a href="http://www.daiahotel.com.vn/ja-jp/rooms">http://www.daiahotel.com.vn/ja-jp/rooms</a></p>
----	-------	--	---

<sup>59</sup> <https://www.seat61.com/Vietnam.htm> SE29には、air-conditioned hard seats, ordinary hard seats もあります。

21	19(水)	<p>ホイ・アン往復(バス No. 1(20 分おき)、30km、片道 1 時間、2 万ドン。<sup>60</sup>バス終点から徒歩 20 分) 観光施設利用料約 600 円。</p>  <p>宿 19:45 タクシー 20:00 ダナン空港 ダナン 22:50 KE464</p>	バス No. 01	
22	20(木)	<p>KE464 05:25 仁川(タオル、石鹼、シャンプー付き無料シャワー) 仁川 10:10 KE763 12:10 新潟(出発、到着ともに 5 分遅れ。) 12:40 税関通過後解散</p>		

<sup>60</sup> 公式には 15,000 ドンとされる。往路は 2 万ドンを要求され、その額を支払った。帰路は 3 万ドンを強行に要求されたが、往路は 2 万ドンだったとして 2 万ドンを受け入れさせる。往路の運転はひどく荒っぽく、70-80 分とされるところを 50 分で走ってしまった。